

M700シリーズ画面開発ツール“NC Designer” ”田中貴久* 清水敏男*

M700 Series Screen Drawing Software “NC Designer”

Takahisa Tanaka, Toshio Shimizu

要 旨

近年、工作機械の多様化が進み、工作機械メーカーではその機械構成に応じた独自のCNC(Computerized Numerical Control)操作画面を開発したいというニーズが高まっている。

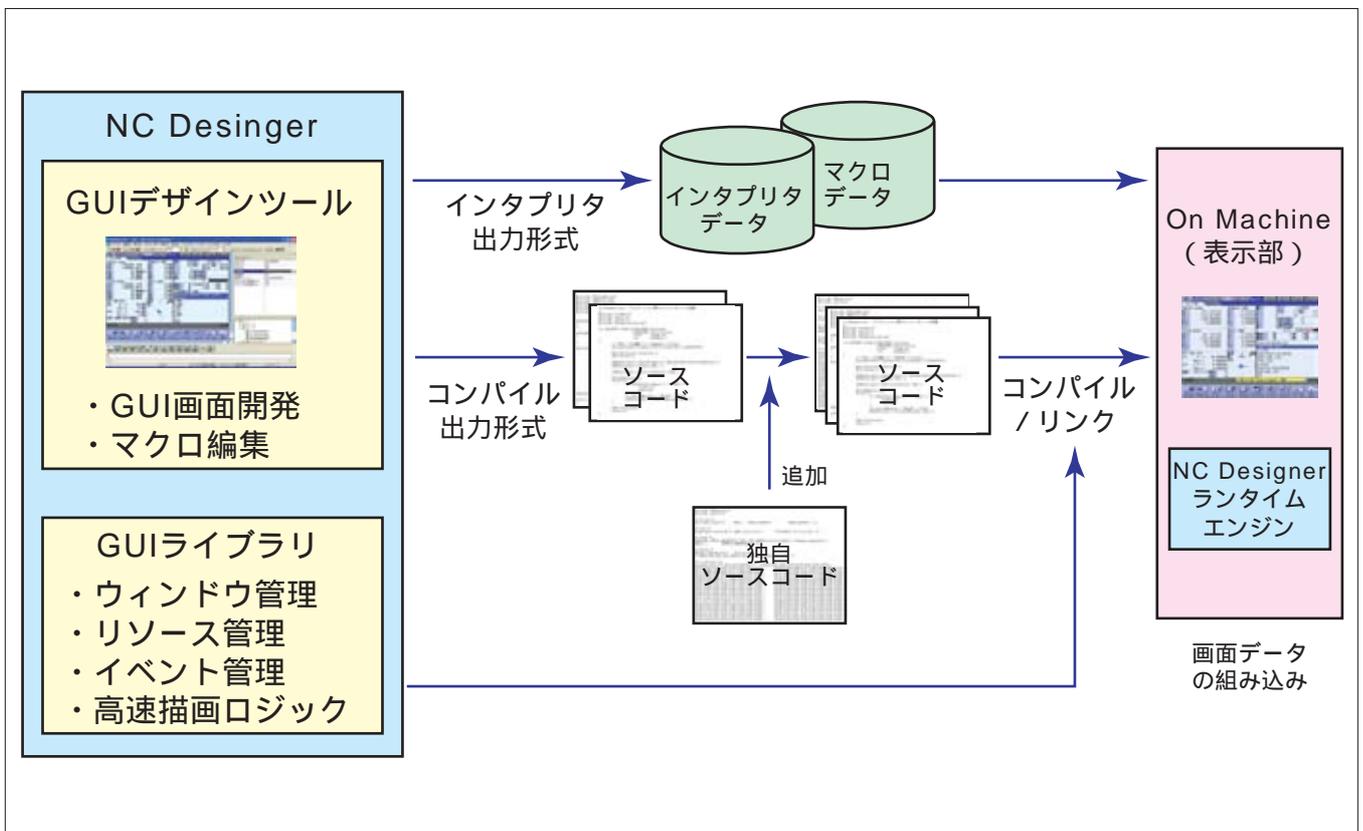
このような背景から、コントロール部品を画面上に配置するだけで基本的な画面開発を容易に行うことができる“NC Designer”の開発を行った。NC Designerでは、一般的な操作画面でよく使用される部品だけでなく、位置カウンタなどのCNC操作画面に特化した部品も提供している。また、描画処理やウィンドウ管理等をサポートする強力なライブラリも搭載しているため、複雑な処理を意識することなく開発を行うことができる。

NC Designerでは、開発する操作画面の規模に応じて、

2通りの画面データ出力形式をサポートしている。画面操作にかかわる処理が比較的簡単な場合は、画面イメージをそのまま出力し、NC Designerに搭載されたマクロ機能で処理を実装することができる。また、ソースコード形式の出力もサポートしており、複雑な処理もプログラム言語で実装することが可能である。

“MITSUBISHI CNC 700シリーズ”にはNC Designerのランタイムエンジンが搭載されており、NC Designerで開発した操作画面を容易にCNC操作画面に表示することができる。

このように、NC Designerを使用することで、今までよりも容易に画面開発を行うことができ、開発にかかる工数を大幅に短縮することが期待できる。



NC Designerを使用した画面開発

NC Designerを使用することで、視覚的に確認しながら画面開発を行うことができる。また、NC Designerでは、2通りの画面データ出力形式をサポートしており、開発する操作画面の規模に応じて選択することができる。MITSUBISHI CNC 700シリーズにはNC Designerランタイムエンジンが搭載されており、出力した画面データを容易にCNC操作画面に登録することができる。